

中学生 佐久間愛梨 14歳

私はお母さんが大嫌いでした。学校のこともいろいろ言われるし、何かあれば私だけがしかられるので嫌だったのです。

ある日、お母さんが入院してしまいました。とても困りました。今までお母さんに洗濯などを任せきりだったので、自分たちで全部しなくてはならなくなりました。

ちようど夏休みだったので、私は遊ぶことしか頭にありませんでした。毎日遊んでいると、洗濯物がどんどんたまり、姉と

母への感謝 忘れずに

ずいぶんけんかしました。

そこで、やっと気付きました。こんなに大変な仕事をお母さんは一人でやっていたんだと分かりました。それなのに、お母さんを嫌いだと思っていたなんて、とても恥ずかしい気持ちになりました。

照れくさくてこれまでは「ありがとう」と言えませんでした。が、これからはきちんと言いたいと思います。たまにけんかすることもあるでしょうが、常にお母さんへの感謝を忘れずにいたいです。

(三次市)